

2023年10月23日(月)

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

LycōLift™ (リコリフト™) が、 タイ国食品医薬品承認局 (TFDA) から 新規食品 (Novel Food) として承認

オリザ油化株式会社(本社:愛知県一宮市,代表取締役:村井弘道,以下「オリザ油化」)の子会社であるタイ法人の Oryza (Thailand) Co., Ltd. (バンコク, 以下「Oryza Thailand」) は、2023年10月にオリザ油化が製造・販売をする美容健康素材「LycōLift™ (リコリフト™)」がタイ国食品医薬品承認局(以下、TFDA)より新規食品 (Novel Food) として承認された事を発表しました。

タイ王国では、国内で食経験のない食品や食品原料を販売する際、TFDAから厳しい安全性評価が必要です。承認を得た「LycōLift™ (リコリフト™)」は、タイ国内への輸入/販売、サプリメントへの配合が可能となります。

Oryza Thailand は桜の花エキスに続き、2件目の TFDA 受理となります。

■ LycōLift™ (リコリフト™) について

オリザ油化では、**皮膚の細胞外マトリックス (ECM) 生成サイクル促進作用を訴求した素材**として2018年に上市しています。

トマト種子のみに含まれる成分についてはほとんど研究されておらず、オリザ油化と京都薬科大学で成分研究を行った結果、主要成分としてサポニン化合物である**リコペロサイド H**を単離・同定し、この成分がトマト種子の主要成分であることを世界で初めて報告しました。



LycōLift™

(リコリフト™/トマト種子エキス)

更に、ECM の生産サイクルに関連する遺伝子発現について評価し、トマト種子エキスおよびサポニン (リコペロサイド A,H) がコラーゲンおよびエラスチンの産生にそれぞれ関与する smad および fibulin 遺伝子や、古くなったコラーゲンやエラスチンの分解物の取り込みにそれぞれ関与する endo180 および neuraminidase-1 遺伝子発現を有意に増加させることも、世界で初めて明らかにしています。

これらの結果より、トマト種子エキスには ECM のサイクルを高めることにより、肌のコンディションを常に正常に保つ効果が期待できるとして、2022年2月に特許を取得しています(特許第7026181号)。